

病院長名	飯田 邦夫
所在地	〒456-8611 名古屋市熱田区五番町 4-33
交通案内	名古屋市市営地下鉄 名港線 「六番町」又は「東海通」 下車 徒歩 10 分

□ 病院の特徴

協立総合病院は、伊勢湾台風で被災した地域住民の願いと努力によって設立された「みなと医療生協」のセンター病院です。名古屋市内で初めて緩和ケア病棟を開設し、また、配布型のカルテ開示する等全人的なケアに力を入れています。特に、患者の全人的医療を実践し、地域住民の医療参加を目指して、保健予防活動から重症管理、リハビリまで一貫した医療活動を展開しています。

□ 研修プログラムの特徴

* 内科専門医プログラム（基幹） *

【研修の理念】 当院は名古屋市熱田区にある中核の急性期病院で、都市型地域医療を積極的に展開している病院です。内科は各専門領域をくまなく網羅し、各診療科間にまたがる疾患も広く研修することが出来ます。地域の第一線の医療事情を良く理解し、地域に根差した実践的な医療を行える内科専門医を養成します。

【研修の特徴】 幅広い疾患群を経験していくことで、内科の基礎的診療を繰り返して学ぶとともに、患者の抱える多様な背景に配慮する経験ができるところに特徴があります。当該プログラムは症例をある時点で経験するということだけでなく、主治医として入院から退院まで可能な範囲で経時的に、診断・治療の流れを通じて、患者の全身状態、社会的背景・療養環境調整をも包括する全人的医療を実践します。

【カリキュラム】

・研修期間：3 年間（基幹施設 2 年間＋連携・特別連携施設 1 年間）

□ 主な連携施設

◎ 連携施設

愛知医科大病院、藤田医科大学病院、名古屋市立大学病院

◎ 特別連携施設

みどり病院、三島共立病院、千秋病院、津生協病院、北病院、名南病院

□ 当院が連携施設となっているプログラム

～ 募集プログラム ～ （ ）は基幹病院

- ・整形外科（名古屋大学医学部附属病院）
- ・外科（市立四日市病院）
- ・小児科（あいち小児保健医療総合センター）



- ・救急科（藤田医科大学病院）
- ・皮膚科（名古屋大学医学部附属病院）
- ・泌尿器科（愛知医科大学病院）
- ・リハビリテーション科（名古屋大学医学部附属病院）
- ・精神科（名古屋市立大学病院）

□ メッセージ

* 指導医 森 英樹（副院長・研修プログラム責任者）

当院は積極的に救急医療を行う急性期病院でありながら、診療所、老人保健施設、有料老人ホーム、訪問看護ステーション、高齢者複合施設などを有し、都市型の地域医療を積極的に展開しています。内科頻発疾患から重症疾患、希少疾患まで多彩な症例を幅広く経験することができ、総合的なマネジメント力を身に付けた内科専門医になることが出来ます。消化器、循環器などは特に専門性の高い診療を経験することが出来ます。また、院内の医局全体が自由な雰囲気、科の枠を超えて気軽に相談することが出来る環境です。研修カリキュラム内での症例選択の自由度が高く、指導医の下で研修医自身が主体的に研修を作っていけるプログラムになっています。

是非一度、見学へお越し下さい。お待ちしております。



□ 募集要項

・採用予定人数	4 人
・給与／月額	3 年目 521,250 円 4 年目 555,000 円 (※住宅手当を含む、当直手当を含まない)
・当直回数／月	4 回程 手当 46,000 円/回 ～
・その他	賞与 3 回/年、・学会等 加入 出張補助あり
・応募連絡先	担当者 医師支援事務局 医師担当 電話番号 052-654-2211（代表） E メール minato99@kyoritsu-ghp.or.jp ホームページ http://kyoritsu-ghp.or.jp/shin-naika/index.html